2018年度

年度活動や収支報告を報告し、19年度の方針・予

協会各地区組織は3月、

総会を開き、2018

算、役員体制を決めた。総会後は記念講演を開

署名に成果

各地区の取り組みを紹介する。

各地区総会

3・28国会行動 10

への消費増税撤

署名紹介議員の承諾を要請 の消費を冷え込ませれ

からの消費税10%への増税撤回」を訴え、各署名 出の議員らに対し、「患者負担の引き下げ」「10月 介監事をはじめ役員、事務局7人が参加。大阪選 の紹介議員の承諾を要請した。 協会は3月28日、中央行動を行った。下井戸昭

税は、医療機関でも大き 悪されてきた。社会保障 も社会保障は一貫して改 史参議院議員(共産) なんの根拠もない。消費 な損税が発生していると 目的の消費税増税など、 (写真左)は、「増税後 増税により、国民

要請に応じた大門実紀 と話した。 充実を求めて一 第二会館で「社会保障の ために頑張りましょう」 10月増税の実施を止める 院にとって、二重苦、三 う。そうなれば、歯科医 機関から遠ざかってしま ば、患者さんの足が医療 スはあると思う。ともに 議院選挙があり、チャン 重苦となる。 7月には参 同日、保団連が衆議院

Ħ

いてください」集会を開 歯科医師の現場の声を聞 ―医師・

ら医師・歯科医師ら10 0人が参加した。 全国の協会、医会か

回を

事が発言に立ち、75歳以 ついて「私が歯科医師に 上の窓口負担引き上げに 集会では、中西幹夫理

に反対して頑張って欲し 科医院から足が遠のいて なったころ高齢者の窓口 いる」と高齢者の負担増 在は、引き上げられ、歯 負担はわずかだった。現

いと訴えた。

口腔ケアの最新治療

3月度生涯研

高齢社会の歯科を学ぶ

「口腔ケアの必要性 床学術部は3月17 時の誤嚥予防を考慮した と最新の治療―口腔ケア



水を使わない口腔ケア を解説する角氏=3月

86人が参加した。 発センター長)を講師に ター歯科口腔先進医療開 生涯研修講座をM&Dホ ア二 をテーマに3月度 『水を使わない口腔ケ (国立長寿医療研究セン -ルで開いた。

角保徳氏

型、すなわち歯の形態回がるとし、「治療中心 復が要求されることから 復の歯科治療の需要は今 を迎え、歯科医療にパラ 型では歯科医療費の伸び 科医療が従来の治療中心 変化する」と強調。「歯 では口腔機能の維持と回 後減少する。高齢化社会 将来の歯科医療は大きく 角氏は、超高齢化社会

大阪大学歯学研究科

天野敦雄

教授

説明した。「水を使わな と方法が確立しており、 い専門的口腔ケアは道具 ば誤嚥を予防できる」と くして絡め取り、吸引嘴 て高い。ジェルを口腔内 が誤嚥するリスクが極め では誤嚥性肺炎起炎菌を ていくべき」とした。 をアピールし、その分野 管で吸い取る方法であれ に塗布し、汚れを柔らか 含む汚染された水を患者 を使わない利点を解説。 療と介護に歯科の重要性 に歯科は積極的に参入れ 、の口腔ケアにおいて水 また、角氏は要介護者 水で洗浄する口腔ケア

> てなんだ?)。満を持しての 酎ハイも購入(まさかの時つ

し。ストーリーが佳境に入る

飲みたかっただけか、生ビー

まさかの備えに缶

南部地区は3月10日に 18年度の活動総括

根管の解剖学的特徴を解説する木ノ本氏(西部南部地区総会記念講演)=3月10日、M&Dホール

も医療費助成対象引き上

携の講習会の開催▽子ど

次年度方針として、▽病

診連携、

医科· 歯科連

とを決めたことを報告。

となる疾患を解説した。

長年評議員を務めた土井

19年度役員体制では、

げに向けた行政や議会へ

の要請活動

-などを確

療をテーマに講習会を開 担増反対署名では、1医 いたことを報告。患者負 設基準の研修会や訪問診 を得たことを報告した。 院5筆運動で多くの協力 大阪市内で開催。 18年度 1医院5筆運動で 三島地区は3月23日に 会員の関心が高い施 三島地区 参加した。 ントを解説した。26人が 事)は、「リグロスの登 くリグロス学習会」を開 変わった」と強調。豊富 場で歯周治療のゴールが いた。講師の藤野健正氏 台同で記念講演「わくわ (東京歯科保険医協会理 (茨木市)を選出した。 総会後は北河内地区と

子ども助成を拡充

部長)が、「認知症・寝

(医科協会地域医療対策

総会後は、嶋田一郎氏

たきり等の

患者に対する

南河内地区

運動の力で

署名を呼びかけ 会員訪問で 大阪市南部地区

開催。 針・予算、役員体制の各 ・収支、19年度の活動方

喬氏(高槻市)に代わ 新たに黒根由希氏 得た。19年度は、会員に 力率26・4%)の協力を 地区内から113人(協 会員訪問をとおして地区 者負担増反対署名では、 議案を承認した。 会員に協力を呼びかけ、 18年度に取り組んだ患

講演。木ノ本氏は治療す を極めよう」をテーマに 共催し、木ノ本喜史氏 ることを確認した。 や文化企画の具体化を図 心に戻って臨床根管解剖 究科臨床教授)が、「初 大阪大学大学院歯学研 総会後は、西部地区と -ズにもとづき、講習会

次期活動や予算を承認

記念講演を開く

から22歳まで拡大するこ

允運動で、河南町が今秋 た。子ども医療費助成拡 に開催。18人が参加し

南河内地区は3月2日

内科の立場から」をテー

歯科訪問診療の留意点-

化社会における口腔ケア

・リハビリの重要性に触

摂食嚥下障害の原因

マに講演。嶋田氏は高齢

管の解剖学的特徴を解説 する重要性を強調し、 る上で根管の形態を理解 (東住吉区・森啓)

身近な活動で 会員参加を高める 大阪市西部地区

> いた。映画館にお酒は禁忌、 い相槌を打ちながら帰途に就 知らない。妻の映画評に虚し 果たせたが、気付けば結末を 状態。我慢辛抱の末、願いは と少し」の3つの言葉が周回 の中は「頑張れ、耐えろ、あ

制度の魅力を伝え会員を 増やすこと、▽身近で役 開催。▽協会活動や共済 予算を確認した。 に立つ活動で会員参加を にした新年度活動計画と 局めること――などを柱 西部地区は3月10日に

地区役員を選出した。 診も実施する。役員体制 開く。社保協キャラバン 歯内療法を取り上げ、ス 昌之氏を選び、評議員 議のほか、地域で歯科健 への参加、大阪市との協 タッフ対象に接遇研修を では、地区責任者に冨本 講習会は医科系疾患や

"おぢさん" の学習力

しよう。しかし、ラストクラ 裕があった。あと50分、辛抱 上がるのは憚られる。まだ余 中。佳境の中、さすがに立ち よおした。私の席は列の真ん 頃、あろう事か自然現象をも

イマックスに至る頃、私の頭

が肝要である」とした。

(東大阪市・西川眞二)

手順どおりに進めること

まで歩いている間に、アイデ時なのだ。私は電車通勤。駅 アがぽろりとこぼれ出る。しまで歩いている間に、アイデ るんですか?」。教授 はいけないと妻を誘い を確認するよう心掛けていた ることもある。降りる前に席 す手間がいる。外した 期、その前に右手の手 めた!忘れないうちに アが湧くのは大抵歩いている いうとそうではない。 緊張のなせる業か、 寂しそうにしている。 のだが、この冬、相手を無く ポケットに仕舞うのだ 車に乗り込むやいなや ~、あのネタ、いつ考えては 読者に問われた。 んは学習力が弱いのだ。 した左手袋が2つ、我が家で しろ急いでいるので、 いる席を探し、PCを取り出 ソディー。流行に乗り 1。2人で映画は平成 書き留める。だが 大人気映画ボヘミアンラプ このエッセイの密や せんせ 手袋は 上袋を外 寒い時 と、電 アイデ 室かと 5映画館 遅れて 失敗す が、何 空いて まりか かな愛 おぢさ になっ

にまた 習力はやっぱり弱い。 の鈍い振動で目が覚めた。あ スム君。そして…ドン、着陸 映画にのめり込んでいる自分 自己投射をしながら、着実に もせずひたすら鑑賞に励ん た。今度こそはとまんじりと 映画でボヘミアンに出会え 学会講演だ)。やった!機内 外出張だ(遊びじゃないぞ、 がやって来た。トルコへの海 おぢさんは学習した。 あ結末は…)。おぢさんの学 つ、またやってしまった(あ に酔った。思わずワインがス だ。1時間半経過。主人公に やがて私に挽回のチャンス

い。おぢさんは学習した。 学習は早いが忘れるのも早 えると忘れない。高等生物は 下等生物は学習は遅いが覚

